

オオタヴィン
監督来場！
上映後監督による
トークあり

You are
what
you
eat

いただきます

みそをつくる こどもたち

劇場版



しあわせは、食卓のなかにある。笑って、泣いて、ほっこり元気をもらう
子育てエンターテイメント・ドキュメンタリー！

ナレーション：石田ゆり子 エンディングテーマ：坂本美雨 with CANTUS

プロデューサー：安武信吾 監督・撮影：オオタヴィン

『いただきます～みそをつくるこどもたち～』 & 『その後のはなちゃんのみそ汁』（午前のみ）八王子上映決定

10月11日(日) エスフォルタアリーナ八王子 会議室 B

- ① 午前の部 10:30～12:30 (本編&その後のはなちゃんのみそ汁&監督トーク)
- ② 午後の部 13:00～15:00 (本編&監督トーク)

参加費：500円 高校生以下無料 乳幼児連れの方もご参加いただけます。同じ室内に保育スペース有
定員：コロナ禍のため午前20名・午後20名まで。会場内ではマスク着用をお願いします。
申込：生活舎・地球の木 TEL:042-663-1634 FAX:042-663-1643 mail:yasai@din.or.jp
会場住所：八王子市狭間町1453-1 京王高尾線狭間駅徒歩1分

共催： 子どもの食を考える八王子ママの会 食べものを変えたいママプロジェクト武蔵野 高尾の自然食品店「地球の木」・生活舎
協力： NPO法人メダカのがっこう 学校法人八王子中村学園なかの幼稚園



よく食べ、よく遊ぶ、元気な子どもに育てたい。子育てのヒント満載のエンターテイメント。

福岡県、高取保育園。そこには、まるでタイムトリップしたような、懐かしい日本の子育てがありました。裸足で駆け回り、竹馬で遊び、自分たちが飲むみそ汁のみそを毎月100キロつくる子どもたち。元気な子どもに育てるヒントにあふれています。

エネルギーの源は、医食同源に基づいた、みそ汁、納豆、玄米、旬の野菜を中心にした和食の給食です。

ドラマや映画化もされたベストセラー「はなちゃんのみそ汁」のはなちゃんが通いみそづくりと出会った高取保育園、ここに「はなちゃんのみそ汁」の原点があります。

高取保育園は、アレルギーという言葉がまだない1968年に開園。増え続けるアレルギー園児の解決策を食のあり方に探り、アレルギーを改善していきます。アレルギー・アトピーのお子さんを待つお母さんは必見です。

神奈川県の実践型保育園も、30年前から和食給食を導入。ふたつの保育園の育児からみえてくるのは、古きよき日本の食卓がつくるこどもらしいたくましい命です。

発酵学の第一人者である小泉武夫東京農業大学名誉教授の知見や、予防医学者 奥田昌子の遺伝子研究の成果から、先人たちの食の英知を現代人のための健康思想として浮かび上がらせませす。ナレーションの石田ゆり子のやわらかな声が、子どもたちの成長をあたたく包み、エンディングテーマの坂本美雨の歌声が、子守唄のようにやさしく響きます。

公開18ヶ月、口コミだけで全国45県にまで広がった、笑って、泣いて、ほっこり癒される、子育てエンターテイメント！全国の劇場で公開された「劇場版」が自主上映開始です。

(いただきます劇場版 75分)



『子どもの食を考える八王子ママの会』の活動を始めたママの思いとは・・・ もっと八王子♥

私たちは八王子のすべて子どもたちに、八王子の安全な野菜で作られた給食が届けられるよう活動を始めました。

自分たちは八王子の野菜で大きくなったんだ～
自分たちはこの地域に愛されて大きくなったんだ～と感じて欲しい。
みんなココロもカラダも八王子♥

大きくなって
この街、八王子が自分たちの根っこであることをいつまでも忘れないでいて欲しい。
そんな願いで私たちは活動を始めました。

小さな身体の子どもたち。
大人は生命を維持するため食べ物を食べていますが、子どもたちはそれだけでなく、あの小さな身体が大人の身体になるまで、すべて食べたもので作られていきます。そうすると…
子どもの口に入るものは大人以上に考えてなくてはいけないのでは？

そう感じるようになりました。

世界では学校給食をオーガニックにすることで地産地消が進み街が豊かになっていく事例が数多く報告されています。

添加物や農薬など心配な事柄もありますが
様々な国で、そして日本でも様々な地域で、子どもたちの食を守る活動が広がっています。

子どもの安全を守っていくことが
豊かな未来を作っていくことになるのですね。

豊かな未来をつなげていきたい。豊かな未来へ

大好きな八王子だから
もっと八王子♥